

電機・電子4団体 「海外化学物質規制セミナー」

■主催者名：電機・電子4団体製品化学物質専門委員会

■担当部署：環境部

■参加者数：東京 約200名、大阪 約100名

概要

改正RoHS指令（RoHS2）は施行後3年が経過し、主な改正点であった適用範囲（製品）の拡大が適用され始め、適用除外項目の更新申請手続きも進められています。

また、制限物質追加の定期的な見直し（追加の容易化）も行われようとしています。

一方、原材料から混合物、部品、製品と、業界を横断したサプライチェーン全体での含有情報、用途情報等の伝達・共有が求められるREACH規則についても、認可候補SVHC物質追加や制限の追加が加速度的に進められています。

中国版RoHSにおいては、有毒、有害な物質の表示に関しSJ/T11364-2014が公布され2015年1月1日から適用されます。

電機・電子4団体製品化学物質専門委員会（欧州化学品規制WG、中国化学品規制WG）では、欧州ならびに中国の製品含有化学物質規制の動向を調査し、わが国の電機電子業界の主な意見を集約し、現地の組織とも連携しつつ、意見具申等ロビー活動を行っております。セミナー当日は、そうした活動で得られた、欧州ならびに中国の製品含有化学物質規制の最新動向を紹介し、活発な質疑応答が行われました。



1月19日 会場風景



1月26日 会場風景

プログラム

○開会の挨拶

東京：山田 真理子 氏（富士通株）／製品化学物質専門委員会 副委員長

大阪：高橋 和範 氏（株日立製作所）／製品化学物質専門委員会 委員長

○「RoHS2の最新動向」

東京：藤澤 京子 氏（キヤノン株）／欧州化学品規制WG 副主査

大阪：和田 克士 氏（シャープ株）／欧州化学品規制WG 主査

○「RoHS2の適用除外用途」

東京：波多野 太郎 氏（株村田製作所）／欧州化学品規制WG 委員

大阪：小畑 康弘 氏（パナソニック株）／欧州化学品規制WG 委員

○「REACHの最新動向」

東京：堀江 毅 氏（ソニー株）／欧州化学品規制WG 委員

大阪：藤澤 京子 氏（キヤノン株）／欧州化学品規制WG 副主査

○「中国版RoHSの動向／中国化学品規制WG」

東京：菊間 良訓 氏（日本電気株）／中国化学品規制WG 主査

大阪：北原 武夫 氏（ブラザー工業株）／中国化学品規制WG 副主査